

入札説明書（一般競争入札）

地方独立行政法人大牟田市立病院公告第101号に基づく一般競争入札（以下「入札」という。）については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 公告日 令和8年4月20日

2 担当課

〒836-8567 福岡県大牟田市宝坂町2丁目19番地1

地方独立行政法人大牟田市立病院 人事課人事担当

電話 0944-53-1061 E-mailアドレス jinji@ghp.omuta.fukuoka.jp

3 入札に付する事項

(1) 案件名 地方独立行政法人大牟田市立病院夜間看護補助者派遣業務
詳細は、仕様書概要による。

(2) 履行場所 福岡県大牟田市宝坂町2丁目19番地1
地方独立行政法人大牟田市立病院

(3) 履行期間 令和8年6月1日から令和10年5月31日

(4) 入札方法 一般競争入札

総価で入札に付する。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4 入札参加資格

入札参加者は、次のすべての要件を満たしていること。

(1) 令和08・09・10年度全省庁統一資格の「役務の提供等」の資格を得ている者であること。

(2) 福岡県内の事業所において、労働者派遣事業の許可を受けた者であること。

(3) 施設基準に精通し、夜間100対1急性期看護補助体制加算に必要な派遣人員数を算出、把握したうえで派遣業務にあたる事が出来る者であること。

(4) 九州内で300床以上を有する急性期病院で、過去3年以内に1年以上継続して10名以上の夜間看護補助者派遣の契約実績が3件以上あること。（派遣契約書の写しを提出）

(5) 一般社団法人医療関連サービス振興会の医療関連サービスマーク制度の認定を受けていること。

(6) 配置する派遣労働者に関して、無期雇用派遣労働者を一定数派遣出来る者であること。

(7) 派遣する労働者の内、全体の4分の3以上は週5日勤務の社会保険加入者を選定すること。

(8) 円滑な業務運用の為、必要人員の半数以上を看護補助業務経験、または介護業務経験を1年以上有する者を配置すること。

(9) 地方自治法施行令第167条の4の規定により一般競争入札への参加を排除されて

いない者であること。

(10) 公告の日から入札執行日までのいずれの日においても、契約規程第4条第4項に規定する者に該当しないこと。

(11) 会社更生法（平成14年法律第154号）による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）による再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと等、経営状態が著しく不健全である者でないこと。

(12) この入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係・人的関係については入札公告9を参照。）

5 入札参加の申請

この入札に参加を希望する者は、次のとおり一般競争入札参加申請書（以下「申請書」という。）を提出しなければならない。

なお、期限までに申請書を提出しない者は、この入札に参加することができない。

- (1) 提出書類
 - ・一般競争入札参加申請書（様式1）
 - ・反社会的勢力排除誓約書（様式2）
 - ・納税証明書（直近の法人税、消費税及び地方消費税、法人県民税、法人事業税の納税証明書）の写し
 - ・登記事項証明書の写し
 - ・令和08・09・10年度全省庁統一資格の写し
 - ・九州内で300床以上を有する急性期病院で過去3年以内に1年以上継続して10名以上の夜間看護補助者派遣の契約実績が3件以上あることを証明する書類（派遣契約書等）の写し
- (2) 提出期間 令和8年4月20日（月）から令和8年4月30日（木）までの休日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで（必着）。
- (3) 提出場所 2に同じ。
- (4) 提出方法 持参又は郵送（ファクシミリによるものは受け付けない。）
- (5) 提出確認 申請書の提出があった者（以下「申請者」という。）には、後日入札参加資格確認通知書を交付する。
- (6) その他
 - ア 申請書の作成及び提出に係る費用は、申請者の負担とする。
 - イ 提出された申請書は、入札参加資格の確認以外に申請者に無断で使用しない。
 - ウ 提出された申請書は返却しない。

6 入札の日時及び場所等

(1) 入札の日時及び場所

令和8年5月1日（金）午前11時00分

地方独立行政法人大牟田市立病院 第2研究研修室

(2) 開札

入札終了後直ちに(1)の場所にて行う。

(3) 入札方法

- ア 入札書（様式3）を封かんの上、入札者の事業者名と参加者の氏名、対象となる案件名を表記し、入札日当日持参すること。（郵送又はファクシミリによる入札は認めない。）
- イ 入札参加資格確認通知書を持参のうえ、入札指定時刻の5分前までに受付を終え、入札会場内で待機すること。
- ウ 代理人が入札する場合は、受付時に委任状を提出すること。
- エ 地方独立行政法人大牟田市立病院物品購入等競争入札心得を承知すること。

7 入札参加資格の確認及び落札者の決定

(1) 入札参加資格の確認は、開札時に予定価格の制限の範囲内の最低価格入札者に対して行い、その者に入札参加資格がある場合、その者を落札者として決定する。確認の結果、最低価格入札者に入札参加資格がないと認めるときは、次に低い価格の入札者（以下「次順位入札者」という。）を最低価格入札者とみなして、入札参加資格の確認を行うものとする。この場合において、次順位入札者に入札参加資格がある場合は、当該順位入札者を落札者とし、次順位入札者に入札参加資格がないと認めた場合は、本号の手続きを落札者が決定するまで繰り返すものとする。

8 入札の無効

公告において示した入札参加資格のない者のした入札、申請書に虚偽の記載をした者の入札及び地方独立行政法人大牟田市立病院物品購入等競争入札心得において示した無効入札に該当する入札は無効とし、これらの入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。

9 入札手続等

- (1) 入札保証金 免除する。
- (2) 契約保証金 免除する。
- (3) 契約書作成の要否 要する。
- (4) 落札者の決定方法
予定価格の範囲内で、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- (5) 支払条件 後払いとする。

10 入札の中止等

入札までの間にやむを得ない事由のため、当該契約の入札を延期又は中止することがある。

なお、中止となった場合でも、申請書の作成費用は申請者の負担とする。

11 入札執行回数

3回を限度とする。

12 資本関係又は人的関係について

4 (12) でいう資本関係又は人的関係とは、次のとおりである。

- (1) 資本関係

次のいずれかに該当する２者の場合。ただし、子会社（会社法（平成１７年法律第８６号）第２条第３号の規定による子会社をいう。以下同じ）又は子会社の一方が会社更生法第２条第７項に規定する更生会社又は民事再生法第２条第４号に規定する更生手続きが存続中の会社（以下「更生会社等」という。）である場合を除く。

(ア) 親会社（会社法第２条第４号の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係に有る場合

(イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

(2) 人的関係

次のいずれかに該当する２者の場合。ただし、(ア)については、会社の一方が更生会社等である場合を除く。

(ア) 一方の会社等の役員が、他方の会社等の役員を現に兼ねている場合

(イ) 一方の会社等の役員が、他方の会社等の会社更生法第６条第１項又は民事再生法第６条第２項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

(3) その他、ア又はイと同視し得る特定関係があると認められる場合。

13 その他

(1) 入札参加者は、地方独立行政法人大牟田市立病院契約規程、地方独立行政法人大牟田市立病院物品購入等競争入札心得その他関係法令を遵守すること。

(2) 申請書及び確認資料に虚偽の記載をした場合は、指名停止を行うことがある。

(3) その他、入札に関する問合せ先
2に同じ。